

くすもも新聞

楠根中学校区 小中一貫教育通信

現在、国から打ち出されている「GIGA スクール構想」に向けて東大阪市でも「子ども1人1台タブレットPC配備」の準備が進められています。楠根中学校区でもiPadを使った授業に取り組んでいます。小中一貫教育の柱の一つでもある夢TRY科の授業で、「ロイロノート・スクール（授業中にインターネットを通して生徒同士が情報共有をしながら学習を行うためのシステム）」を使ってみたところ、子どもたちはあっという間に操作を覚え、意見交流をしていました。今までよりスムーズにみんなの意見が共有できるため、様々な視点から考えを深められたようです。

タブレット活用によって、深い学びを意識した学習が充実したものとなるように、今後も検討していこうと思います。



■「未来へはばたく楠根東」

楠根東小学校 校長 山本 博之

本校は、今年創立50周年を迎えました。1970年6月、楠根小学校と意岐部小学校の一部を校区にして、現在の地に開校しました。50周年記念事業実行委員会を立ち上げ、12月12日（土）には、子どもたち・保護者・地域の方々等が参加した記念式典を本校体育館で挙げる予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としました。「地域に感謝」の気持ちを伝える機会と考えていただけに、残念な気持ちでいっぱいです。学校やPTA活動も中止となる中、規模縮小での開催となる中、新しい取り組みとして、6年生は創立50周年を記念した歌詞を作りました。PTAは、「学校クリーンアップ作戦」を企画し、11月15日（日）に、校舎の1Fと2F廊下壁塗装を行いました。

新しい生活様式とともにいろいろな制約がある日々の生活の中で、子どもたちが「学校大好き」「学校へ行くのが楽しみ」と毎日安心して通える学校をめざして、これからも全教職員で力を合わせて取り組んでいきます。

■「さつまいもほり」 @楠根小学校

10月6日、楠根小学校のすぐ横にある榊井さんの畑へ、2年生がいもほりに行かせていただきました。学校行事が思うように行えない中、子どもたちは、何日も前から久しぶりのお出かけを心待ちにしていました。

はじめは、おそろおそろスコップで土を掘っていましたが、さつまいもが顔を出しはじめると「さつまいも、あった!」「これは大きい!」とテンションが上がり、夢中で掘っていききました。袋いっぱいさつまいもを収穫し、どの子も大満足。笑顔いっぱいになりました。ありがとうございました。



■「平和学習週間」 @楠根東小学校

11月9日（月）～13日（金）は、平和学習週間でした。各学年、ビデオを見たり、日本兵の資料の展示を見たりして学習しました。また、6年生対象に、明珍昭先生に来ていただき、小学6年生で経験した学童疎開や大阪大空襲の体験を通して、平和の尊さや生命の大切さについて、考えることができました。

玄関前に展示している平和の祈りを込めて折った千羽鶴は、広島へ送る予定です。



■「生徒会クリーン作戦」 @楠根中学校



中学校では生徒会が中心となり、ボランティアの生徒と協力して毎月クリーン作戦に取り組んでいます。10月28日は放課後に学校から稲田公園までごみ拾いをして歩きました。参加した生徒たちが積極的にごみ拾いしたおかげで、たばこの吸い殻、空のペットボトル、お菓子の袋などたくさん拾い、きれいにしてくれました。作業後は、やり切ったすがすがしい表情も見られました。



■ 第2回中学校登校を実施しました （11/6 楠根小・楠根東小）

11月6日に、楠根小学校・楠根東小学校の中学校登校を実施しました。今回は『中学校の授業を知ろう』ということで、1時間目は中学校の授業の様子を参観し、2時間目に中学校の先生の授業を体験しました。

《授業参観》1時間目は前半と後半それぞれ15分程度ずつ2つの学年の授業を参観しました。また、校舎配置図を見たり、廊下にいる中学校の先生に聞いたりしながら、班ごとに決められた教室まで移動しました。授業中は、小学校と中学校の授業の違いについて授業参観シートにメモを取りながら見学しました。



体育の授業風景



数学の授業風景



英語の授業風景

今回の中学校登校では、中学校の授業では、どのような学習をしているのか、先輩たちはどのような雰囲気なのか、普段の中学校生活の一部を見てもらいました。学年・教科・先生によっても授業中の雰囲気は変わります。授業参観では2つの授業だけを見たので、中学校の全てを知ることができたわけではありません。ただ、見学中に見聞きしたことで、来年・再来年の自分自身の姿を少しでも想像してもらえたらうれしいです。



6年生の感想より（授業参観について）

- ・ノートを自分たちでまとめるのが難しそうやったし、先生も「ここノート書いて」とかも言ってなかったから、来年中学生になったら自分で考えなあかんと思いました。
- ・分からない問題もあったけど、今までの応用って感じだし、教えあったりしたり、優しいかなあと思いました。
- ・イメージでは中学校では一人でノートをまじめに書くというイメージだったけど、みんなで話し合ったりしていた所が意外だった。
- ・小学校で習う授業とは比べものにならないくらい難しかった。小学校で習ったことを繰り返し詳しく勉強していた。
- ・3年生の授業を見て、静かで、書くスピードが速かったです。小学生と中学生の人は、勉強の仕方が違ったので、こんな感じになれるのかなと思いました。

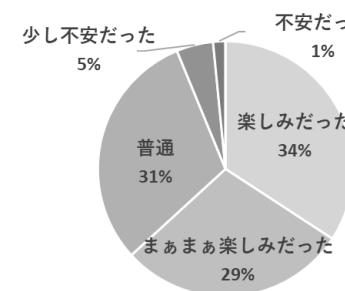
《授業体験》2時間目は、中学校の教師による体育・数学・英語のいずれかの授業を体験しました。6年生のアンケートでは、中学校登校で印象に残ったこととして、中学校教師による授業の体験をあげている児童が多くいました。「剣道がすごく楽しかった。（竹刀で）新聞紙を切るのが楽しかった。」「数学の授業でした囲ッテン（ロジカルパズル）などが楽しかった。」「英語の授業でみんなと会話できて楽しかった。」という感想も寄せられました。



6年生アンケートより（中学校登校について）

- ・学校の中を少し歩いて、どんな校舎なのかを知れた。
- ・授業を見ていて、丁寧に説明してくれていることが分かったから楽しかった。
- ・授業の時にすらすらノートに書いているところを見たことが印象に残っている。
- ・先生が優しいような人がいたりしたから楽しかった。
- ・こわいというイメージは消えなかった。
- ・授業見学での中学生の前向きな姿が印象に残っている。
- ・書くスピードがついていけるか心配。
- ・いじめがあるかどうか心配。

第2回中学校登校前



第2回中学校登校後

